プレス発表資料



令和元年5月23日

国立大学法人秋田大学 秋田銘醸株式会社 株式会社坂本バイオ

爛漫酒粕エキスに新規の美容効果を発見 化粧品用原料化と成果発表を実施

国立大学法人秋田大学、秋田銘醸株式会社、及び株式会社坂本バイオは共同研究において、「爛漫」酒粕エキスには加齢と共に減少するヒートショックプロテイン 60 (Heat Shock Protein 60) ※の産生を誘導する効果を発見し、特許を出願致しました。

またその成果を利用して、化粧品原料「爛漫酒粕エキス」を開発し、化粧品産業技術展「CITE JAPAN 2019」(会期:令和元年5月15日~17日、会場:パシフィコ横浜)の5月17日出展社技術発表会において、秋田大学 大学院理工学研究科の伊藤英晃特別教授によるプレゼンテーションを行いました。本研究について、より多くの方々に周知することを目的としています。

※: 肌の老化を抑制するには、個々の細胞の健康が良好でなければなりません。その一つのカギとなるのが、生体機能を有する数多くのタンパク質の恒常性です。これらのタンパク質は定められた形に折り畳まれている事が重要ですが、熱をはじめ、様々なストレスによって変性し、本来の機能が失われます。新しく合成されるタンパク質の正しい折り畳みを助け、各種ストレスによる変性・凝集などを防ぎ恒常性の維持に深く関わる、特別なタンパク質があります。多くの主要なものは当初、熱ストレスにより誘導されるたんぱく質として見出されたためヒートショックプロテインと(Heat Shock Protein)と呼ばれています。そのひとつであるヒートショックプロテイン 60 は加齢によって減少すると言われています。減少すると異常タンパク質の増加につながり肌の健康状態に悪影響を及ぼします。

※別紙資料を併せてご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先:

- 1. 株式会社坂本バイオ 担当:向山 秋田市雄和新波字寺沢 32-8 電話 018-887-2002 FAX 018-887-2098
- 2. 秋田銘醸株式会社 担当:大友 湯沢市大工町 4-23 電話 0183-73-3161 FAX 0183-72-3247
- 3. 秋田大学 大学院理工学研究科 特別教授 伊藤 英晃 秋田市手形学園町 1-1 電話•FAX 018-889-3041

秋田県産畑和工井ス

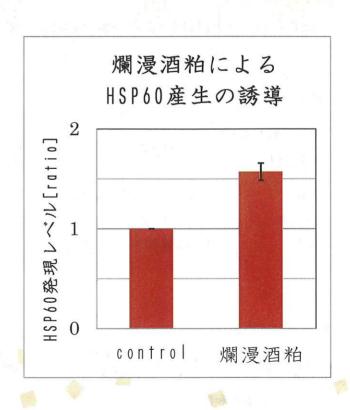
肌の老化を抑制するには、個々の細胞の健康が良好でなければなりません。

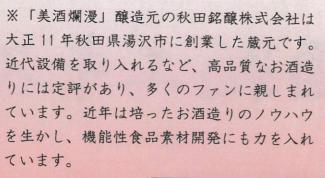
その一つのカギとなるのが、生体機能を有する数多くのタンパク質の恒常性です。 これらのタンパク質は定められた形に折り畳まれている事が重要ですが、熱やストレス、pH変化によって崩壊し、本来の機能が失われます。

その恒常性の維持に深く関わっているタンパク質は分子シャペロンと呼ばれています。

分子シャペ<mark>ロンはたく</mark>さんの種類がありますが、特に有名なのがヒートショックプロテイン(Heat Shock Protein)と呼ばれています。そのひとつであるヒートショックプロテイン60は加齢によって減少すると言われています。減少すると異常タンパク質の増加につながり肌の健康状態に悪影響を及ぼします。

爛漫※酒粕エキスは ヒートショックプロテイン6〇 (HSP6〇) の発現を誘導し、 肌の老化を抑制します。









製品名	爛漫酒粕エキス
INCI	WATER, BUTYLENE GLYCOL, ORYZA SATIVA (RICE) LEES EXTRACT
化粧品 表示名称	水、BG、酒粕エキス
中国 INCI 名 (2015)	水、丁二醇、稻 (ORYZA SATIVA) 糟提取物 (CFDA. No. 1885)
性状	白色~淡黄色の液体
備考	BGは植物由来を使用

製造元



株式 坂本バイオ

秋田県秋田市雄和新波字寺沢 32-8

TEL: 018-887-2002

お問合せ先



大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目2番16号

TEL: 06-6202-0330